

1. はじめに

「旅 coccolo(たびこころ)」の目的は「観光産業の活性化」です。

現在の旅行スタイルは主に2つあります。一つは予め定められた観光スポットをガイドさんの案内で回るツアースタイル。もう一つはインターネットや雑誌から自分で情報収集し旅を計画する独自スタイルです。「旅 coccolo」は、それぞれの良いところを併せ持つ新しい旅行スタイルを提案します。自分専用のガイド「こっころ(図)」がユーザーを旅に誘い一緒に旅をします。単に観光案内するだけでなく、観光協会とタイアップした観光キャンペーンも可能にします。

2. システムの概要

2.1 ガイドさん「こっころ」

最初の起動直後の「こっころ」はガイドさんの「見習い」という設定です。「こっころ」は、立派なガイドさんになるため、一生懸命ユーザーに旅の魅力を伝えていきます。そして一緒に旅行をすることでレベルが上がると、知識が豊富になり、さらに詳細な観光案内ができるようになります。こっころはユーザーを旅に誘い、次々と旅の魅力を伝えてくれるガイドさんです。



図 こっころ

2.2 システムの対象者

UI は画面をタッチするだけなので、子供から年配の方まで、「こっころ」と一緒に旅を楽しむことができます。

2.3 在宅モード

自宅にいるときは、各地の名所や特産品を教えたり、観光クイズを出題するなどして、ユーザーを旅へと誘います。

2.4 外出モード

ユーザーが外出したときは、GPS で位置を把握し、現

在地の他、天気、日時、訪問回数などに応じて観光案内してくれます。観光スポットに行き、ユーザーが旅を楽しむことで、「こっころ」のガイドレベルが上がっていきます。

2.5 観光案内

現在地がマップに表示され、ユーザーは周辺の観光地や旅の履歴がわかります。マップは、全国/都道府県/現在地付近詳細があります。

「こっころ」はレベルに応じたガイドを自動でしてくれますが、ユーザーが詳細情報を知りたいときには、ガイドブック並みの観光地情報も参照可能です。

2.6 旅の思い出

各都道府県にはそれぞれアイテム(特産品)が用意されており、その県での「こっころ」のレベルが上がると入手できます。またデジタルカメラで撮影した写真を取り込み、GPS ログと組み合わせることで、旅の軌跡を辿ることができ、「こっころ」との旅の思い出を振り返って楽しむこともできます。

3. 観光協会とのタイアップ

「旅 coccolo」は通信機能を利用して観光協会とタイアップすることもできます。ユーザーの旅の記録を観光協会と共有することで、例えば「高知県を旅して「こっころ」のレベルに応じた特産品セットをプレゼント!」というキャンペーンも実現できます。

4. おわりに

「旅 coccolo」は、観光産業の活性化を目的とした旅行ガイドツールです。自分専用のガイドがユーザーを旅に誘い一緒に楽しく旅をします。またガイドのレベルアップにより何度でも旅に出たくなるよう工夫しています。観光協会等とタイアップすれば、旅行キャンペーンにも利用することができ、旅行に興味が少ない人も効果的に旅に誘うことができます。